



# 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 大伸化学株式会社  
 コード番号 4629 URL <http://www.daishin-chemical.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉浦 久毅  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 山口 利美

TEL 03-3432-5872

四半期報告書提出予定日 平成27年11月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成28年3月期第2四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	13,207	△4.7	863	119.2	864	119.0	578	137.2
27年3月期第2四半期	13,858	2.7	394	△12.8	394	△11.2	243	△6.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	127.53	127.23
27年3月期第2四半期	53.78	53.69

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	17,198	9,328	54.2
27年3月期	17,058	8,869	52.0

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 9,323百万円 27年3月期 8,863百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,064	△4.8	1,277	26.2	1,266	26.1	859	36.3	189.49

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	4,592,000 株	27年3月期	4,592,000 株
28年3月期2Q	58,726 株	27年3月期	58,726 株
28年3月期2Q	4,533,274 株	27年3月期2Q	4,533,274 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報をもとに行った見込であり、今後の経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、実際の業績と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用・所得環境の改善が見られるなど、景気は緩やかな回復基調に推移いたしました。中国経済や新興国・資源国の景気の減速等もあり、景気は先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社が主として関連する塗料業界におきましては、こうした経済環境のもと、出荷数量は増加いたしました。

このような情勢のもとで、当社における当第2四半期累計期間の製品出荷数量は、74,111トン(前年同期比1.4%増)となりました。

当第2四半期累計期間の業績といたしましては、売上高は新規需要開拓等により製品の出荷数量は増加しましたが、国内の原油・ナフサ市況が前年に比べて低水準で推移したことにより販売単価が下落したため、132億7百万円(同4.7%減)と減収となりました。

主な品目別の売上高は、増加したのものとしては、エタノール・その他が7億1百万円(同8.8%増)、ラッカーシンナー類が4億1百万円(同9.0%増)、減少したのものとしては、単一溶剤類が55億46百万円(同6.1%減)、単一溶剤を中心とした商品が15億8百万円(同9.1%減)、印刷用溶剤類が24億74百万円(同3.5%減)、特殊シンナー類が13億19百万円(同6.2%減)、洗浄用シンナー類が8億94百万円(同3.9%減)となりました。

一方損益面では、原料市況に対応した効率的な原材料購入を促進すること等により採算面の改善や経費の削減を図ったことにより、営業利益8億63百万円(同119.2%増)、経常利益8億64百万円(同119.0%増)、四半期純利益5億78百万円(同137.2%増)となり、いずれも大幅な増益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の総資産は、171億98百万円(前事業年度末比1億39百万円増)となりました。これは主に、現金及び預金の増加(同1億59百万円増)、受取手形及び売掛金の増加(同1億37百万円増)等があったものの、原材料及び貯蔵品の減少(同51百万円減)等があったことによるものであります。

負債総額は、78億70百万円(前事業年度末比3億19百万円減)となりました。これは主に、短期借入金の増加(同1億20百万円増)、未払法人税等の増加(同72百万円増)等があったものの、支払手形及び買掛金の減少(同2億97百万円減)、長期借入金の減少(同89百万円減)等があったことによるものであります。

純資産は、93億28百万円(前事業年度末比4億58百万円増)となりました。これは主に、利益剰余金の増加(同4億64百万円増)等があったことによるものであります。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べて1億59百万円増加し、25億81百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において営業活動の結果得られた資金は、2億93百万円(前年同期は1億58百万円の支出)となりました。これは主に、税引前四半期純利益の計上9億16百万円、たな卸資産の減少78百万円等があったものの、売上債権の増加1億37百万円、仕入債務の減少2億97百万円、及び法人税等の支払額2億47百万円等があったことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において投資活動の結果得られた資金は、50百万円(前年同期は95百万円の支出)となりました。これは主に、保険積立金の解約による収入1億47百万円等があったものの、有形固定資産の取得による支出51百万円等があったことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において財務活動の結果使用した資金は、1億84百万円(前年同期は1億61百万円の支出)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出1億44百万円、配当金の支払額1億13百万円等があったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、第2四半期及び通期の業績予想の見直しを行った結果、平成27年5月14日の決算短信で公表いたしました、第2四半期及び通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、平成27年10月23日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,176,082	3,335,776
受取手形及び売掛金	7,695,898	7,833,494
商品及び製品	146,463	119,710
原材料及び貯蔵品	637,489	585,901
その他	639,781	608,625
貸倒引当金	△59,825	△2,220
流動資産合計	12,235,889	12,481,287
固定資産		
有形固定資産	3,492,774	3,426,788
無形固定資産	81,217	74,919
投資その他の資産		
その他	1,280,594	1,243,228
貸倒引当金	△31,575	△27,931
投資その他の資産合計	1,249,018	1,215,296
固定資産合計	4,823,010	4,717,004
資産合計	17,058,900	17,198,291
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,962,550	5,665,211
短期借入金	—	120,000
1年内償還予定の社債	70,000	70,000
1年内返済予定の長期借入金	281,500	226,500
未払法人税等	255,037	327,080
賞与引当金	127,300	121,730
その他	418,743	422,790
流動負債合計	7,115,131	6,953,311
固定負債		
社債	280,000	245,000
長期借入金	372,500	283,000
退職給付引当金	184,624	173,944
役員退職慰労引当金	160,025	136,041
その他	77,255	78,901
固定負債合計	1,074,405	916,887
負債合計	8,189,536	7,870,199

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	729,000	729,000
資本剰余金	669,352	669,352
利益剰余金	7,455,582	7,920,378
自己株式	△42,131	△42,131
株主資本合計	8,811,804	9,276,600
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	52,067	47,098
評価・換算差額等合計	52,067	47,098
新株予約権	5,491	4,393
純資産合計	8,869,363	9,328,092
負債純資産合計	17,058,900	17,198,291

## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	13,858,812	13,207,213
売上原価	12,045,271	10,908,767
売上総利益	1,813,541	2,298,445
販売費及び一般管理費	1,419,321	1,434,501
営業利益	394,219	863,944
営業外収益		
受取利息	218	204
受取配当金	10,051	9,834
受取保険金	4,570	—
その他	7,098	8,651
営業外収益合計	21,938	18,690
営業外費用		
支払利息	7,614	5,619
手形売却損	10,353	9,125
社債利息	3,189	2,650
その他	35	401
営業外費用合計	21,192	17,796
経常利益	394,965	864,838
特別利益		
固定資産売却益	524	3,238
受取保険金	—	63,285
新株予約権戻入益	—	1,098
特別利益合計	524	67,621
特別損失		
固定資産除却損	66	22
社葬費用	—	16,287
特別損失合計	66	16,309
税引前四半期純利益	395,423	916,150
法人税等	151,644	338,022
四半期純利益	243,779	578,127

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	395,423	916,150
減価償却費	158,664	150,525
売上債権の増減額 (△は増加)	△314,751	△137,595
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△75,060	78,340
仕入債務の増減額 (△は減少)	△196,332	△297,339
その他	△41,538	△171,423
小計	△73,595	538,658
利息及び配当金の受取額	10,270	10,039
利息の支払額	△10,803	△8,270
法人税等の支払額	△84,636	△247,111
営業活動によるキャッシュ・フロー	△158,765	293,316
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△45,239	△51,898
有形固定資産の売却による収入	721	5,227
無形固定資産の取得による支出	△11,681	△7,129
投資有価証券の取得による支出	△12,623	△658
貸付金の回収による収入	2,606	2,356
保険積立金の積立による支出	△33,523	△42,345
保険積立金の解約による収入	56	147,207
差入保証金の差入による支出	△192	△60
差入保証金の回収による収入	3,896	232
その他	—	△2,400
投資活動によるキャッシュ・フロー	△95,980	50,529
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	120,000	120,000
長期借入金の返済による支出	△122,000	△144,500
社債の償還による支出	△35,000	△35,000
リース債務の返済による支出	△972	△996
長期未払金の返済による支出	△10,236	△10,324
配当金の支払額	△113,331	△113,331
財務活動によるキャッシュ・フロー	△161,540	△184,152
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△416,286	159,694
現金及び現金同等物の期首残高	2,365,137	2,422,082
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,948,851	2,581,776

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、シンナー製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。